

図書館報

聖隷クリスティー大学

第5号

2007. 3

-
- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| ・ 私の本との出会い・思い
(中野 照代) …1~2 | ・ 小説の中の「作業」 (原 和子) …4~5 |
| ・ 知識と情報の宝庫の広がり
(春名 苗) ………3 | ・ 図書を探そう …6~8 |
-

私の本との出会い・思い

看護学部長 中野 照代

今を遡ること約 50 年前、確か中学 2 年生だった。文学といえる書物との初めての出会いだった。本についてここから振り返ることにしよう。

私は授業中に友達と何かを書きあって回していた。いまどき授業中の私語は日常茶飯事となっているかもしれない。しかし昔は教室で授業中におしゃべりする習慣はどこにもなかったように思う。かといって授業に集中しているかというところでもない。思い浮かぶことがあれば、授業中であっても友達に伝えたくてたまらなくなる。こっそりと下敷きやノートの切れ端になにやらメッセージを書いて友達に回した。そつと渡し、そつと受け取って返事を書くという具合であったが、あるとき担任だった英語の先生に見つかってしまった。どのように叱られたかは覚えていない。ただ罰が与えられた。夏休み中にロマン・ローラン著「ジャン・クリストフ」という小説を読むという課題だった。その頃私が読んでいたものと比べると、かけ離れてこの「ジャン・クリストフ」は面白くも楽しくもなかった。おまけに分厚く、3 巻にわたる書物をいつ読み終えるのか途方にくれた。けれども罰であるから観念して、夏休み中かかってぼちぼちと読み進めていっ

た。夏休みの登校日に、時々担任の先生から、読んでいるかどうかと声をかけられた。書かれている内容を理解するには、あまりにも自分自身の体験も西欧の文化や歴史に関する知識も乏しく、何度も何度も同じページを読み返すといった読み方であった。クーラーがあるわけでもない暑い夏の日々をひたすら修行のように「ジャン・クリストフ」に取り組んだ。ただ、「人間は、再び立ち直ることができないような苦しみに打ちひしがれても、やがて少しずつあるいは突然に生きる希望や力が湧き上がってくるものなのだ」という作者からのメッセージが伝わってきたことを覚えている。

夏があげ 2 学期が始まって、担任の先生にはただ「読み終わった」と報告をし、「そうか」で終わった罰であった。20 歳前後にもう一度読み直した記憶がある。更に姉妹編のような、ロマン・ローランの「魅せられた魂」をこれは勢いこめて読み込んだ。看護を学ぶ学生の頃だった。兵藤正之助著「ロマン・ローランの世界」を読んで作家ロマン・ローランや時代背景について理解も深まった。その頃、ソ連の方が虫垂炎の手術で入院しており、実習で受け持たせていただい

た。文学の話になってどのような作家がすきかと聞かれ「ロマン・ローラン」と答えた覚えがある。ちなみにその患者さんは「川端康成」といわれた。すでにロマン・ローランは私の中にしっかりと根を下ろしたようであった。

前後するが高校 3 年生の頃、何かの拍子に吉川英治の「新平家物語」を読み始め、2 日で 1 冊の割合で読み進めた。全 28 巻だったように思う。これは杉本健吉のほのぼのとした挿絵も好きだったが、物語りとして実に面白く、その時代に入り込んで古の人々の思いに共に喜び、悲しみ、嘆くという風で、夢中になって読んだ。昔風の広々した高校の図書館の書架に並ぶ本の借り出しと返却で忙しかった。大学受験を控えて時間的余裕もなく、また受験対策として日本の近代文学の主なものを一通り読まなくてはという自分自身の課題もあったが、新平家物語を読みたくてたまらず、授業を受けながら本を読んでいた。ということは今にして思えば随分と不真面目な高校 3 年生だったということである。

看護学生として寄宿舎生活をする頃、ワンダーフォーゲル部に所属した。部室に「山と溪谷」という雑誌があり、新田次郎が山岳小説を連載していた。そんなことが縁で次々と発表される新田次郎の小説にまたすっかり魅了され、全集を買って読むことになった。後にその妻藤原ていの講演を聞いたのをきっかけに、信州にある新田次郎が眠る墓地を夏の家族旅行で訪れた。大きな牛のような墓石に「春風や 次郎の夢のまだつづく」と刻まれていた。その頃新田次郎の息子である藤原正彦の「若き数学者のアメリカ」を読み、い

ま「国家の品格」「この国のけじめ」になるほどと感心している。藤原正彦の作品を通して新田次郎が書いた作品の意味やどんな風に進めたかを偲ぶことができ、なんだか懐かしい思いがする。

もう一人幸田文である。30 代に入って再び看護を学び始めたときに出会った幸田文の「闘」「おとうと」をきっかけに幸田文にすっかりほれ込んで、後に幸田文の没後出版された全集を求めた。「父・こんなこと」は幸田露伴の看取りの様子が書かれている。看護の専門書を何冊も読む以上に看護を考え、学ばされた。露伴の人間像、家族像そして幸田文の娘、孫娘の作品も興味深い。

若い頃、本を読める時間はわずかしかなかく、世の中に読むべき本が山ほどあるのに読めないで一生が過ぎてしまうであろうことに胸が詰まるような思いがした。また看護の教員となってからは専門に関係する文献を読むことに忙しく、偏った本の読み方をしていることに気づきながら過ぎてきた。私はこれから若い頃に読んだ本をもう一度読み直し、新たな発見や感動を探そうと楽しみにしている。10 代 20 代に本から得た宝は、60 代になった今、新たな輝きを持って迎えてくれそうな気がする。

この稿を書くにあたって 1965 年 9 月と記されている古ぼけた「ジャン・クリストフⅢ」の最後をめくってみた。「聖クリストフは川を渡った。」から 30 行ほど胸打たれる文章でしめくくられている。ジャン・クリストフは聖クリストファーにつながっていたのかと、今聖隷クリストファー大学に身をおく一人として不思議な感動を覚えている。

図書館に所蔵しています

書名	請求記号	所在	書名	請求記号	所在
ジャン・クリストフ改版 1(岩波文庫)	953/RO/1	文庫本	縦走路(新潮文庫)	913.6/NI/	文庫本
ジャン・クリストフ改版 2(岩波文庫)	953/RO/2	文庫本	強力伝・孤島(新潮文庫)	913.6/NI/	文庫本
ジャン・クリストフ改版 3(岩波文庫)	953/RO/3	文庫本	若き数学者のアメリカ	302.53/FU/	開架
ジャン・クリストフ改版 4(岩波文庫)	953/RO/4	文庫本	国家の品格(新潮新書)	304/FU/	開架
新・平野物語 第 1 巻～第 12 巻	913.6/YO/	開架	幸田 文	910.2/SA/99	開架
八甲田山死の彷徨	913.6/NI/	開架	闘	913.6/KO/	開架
強力伝:二十世紀最後の職人魂	913.6/NI/	開架	流れる	913.6/KO/	開架
アラスカ物語	913.6/NI/	開架	包む	914.6/KO/	開架
新田義貞 上巻	913.6/NI/1	開架	闘	916/KO/	開架
新田義貞 下巻	913.6/NI/2	開架	ちくま日本文学全集 51	910.8/CH/51	文庫本
富士山頂(文春文庫)	913.6/NI/	文庫本	父・こんなこと(新潮文庫)	914.6/KO/	文庫本

知識と情報の宝庫の広がり

社会福祉学部助教授 春名 苗

私は、小学生のとき、将来なりたい職業は何かと聞かれて「喫茶店のウェイトレスか図書館で働く人」と答えた記憶がある。多くの子どもが幼稚園の先生や看護師などを将来の職業の希望にあげる中でわれながら珍しい子どもであったと思う。しかし、私にとって、喫茶店でかわいい制服を着てジュースなどを運んでくるお姉さんは憧れの対象であり、また、図書館で働く人は仕事の合間に好きなだけ好きな本を読むことができる人と、とてつもなく大きな誤解をしていたため将来はそのどちらかの職業につきたいと思っていた。またその当時からファンタジー作品が大好きだった私は、ファンタジー作品がいっぱいある図書館に対しても“重々しいけど夢があるところ”というイメージを持っていた。

中学、高校時代にはほとんど図書館を利用することはなかったが、大学時代になり、図書館を本格利用するようになると、当然のことながら今まで図書館と図書館で働く人に対する私のイメージは大きく変わることになった。

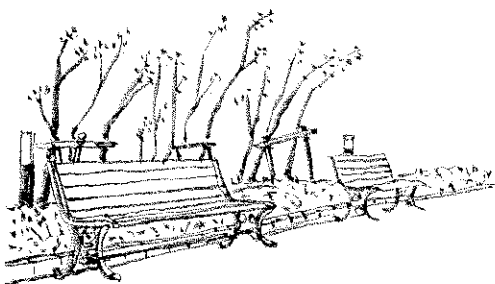
まず、図書館の蔵書の多さに圧倒され、また自分が探している本を検索すると、すぐそれを手にとることができる便利さにも驚かされた。また新しい論文など、図書館にない場合は他の図書館から取り寄せもできる図書館同士の横の連携にも驚かされた。多くの蔵書の一つ一つに番号がつけられ、分野ごとにきちんと本が整理されている図書館を利用していると、“重々しいけど夢があるところ”から“知識と情報の宝庫”へ

とイメージが塗り替えられた。またこれを管理・維持していく図書館で働く人の緻密さとその役割の大きさも実感した。

大学教員になってからも、図書館に対しては“知識と情報の宝庫”というイメージを持ちつづけているが、その宝庫は大きな広がりを持つものであると実感するようになった。その広がりには図書館同士の連携という横の広がりだけでなく、時系列的に見た歴史の広がりでもある。

図書館は最近になってできたものではなく、昔から存在する。世界で古い有名な図書館としては、紀元前300年頃、プトレマイオス朝にあったアレクサンドリア図書館がある。そしてその蔵書は70万巻にもものぼったといわれている。その当時には今のような紙があったわけでもなく、ナイル川のデルタで栽培されていたパピルス原料としたパピルス紙が中心であったが、紙を作るだけでも大変な作業であったことだと思う。昔から人々が知識と情報を書きとめ、それを保管し、後世まで残そうとする作業の積み重ねから今の図書館があることを考えると、その宝庫の広がりとはとてつもなく大きなものではないだろうか。

私は、図書館を利用することによっていろいろなことを学び、考えさせられてきたと思っている。学生の皆さんにもこの“知識と情報の宝庫”である図書館をぜひ大学時代に多く利用して自分自身を成長させていって欲しいと思っている。



小説の中の「作業」

ジャガイモの皮をむく：「戦争と平和」より

リハビリテーション学部 教授 原 和子

トルストイの大河小説「戦争と平和」は、ナポレオンがロシアに侵攻し、あげく自滅していく過程を背景に、ロシアの貴族である青年ピエールの生き方探しを主題にしている。

主人公ピエールは20歳で、パリ留学から帰ったばかり。外見は太って、眼鏡をかけて長身、性格は善良、正直であるけれど、政治や経営やらの勉強に勤まなければならないと固く誓って大学にむかって、朝、家を出ても、ついカッコ良い近衛騎兵連隊の不良どものところにフラフラと行ってしまう意志薄弱なタイプである。近衛騎兵連隊の不良どもというのは賭博、決闘、危ないパーティ、その他、警察署長を熊の背に縛り付けて運河に突き落としてしまうような、街の鼻つまみ行動をするから、その都度ピエールも流石辟易してしまうのだが、どうしても自律的な行動をとることができずにいる。このように放蕩生活をやめられないピエールであるが、はにかみやで愚図、内気な性格が良いのか悪いのか、心の美しさ、謙虚さとして結構誰からも可愛がられたりする。彼の父、ベズウーホフ伯爵は嫡子（世継ぎ）がなく、しかし庶子（私生児）は20人ほどもいるとの噂であるが、その内の一人がピエールである（母親は若くして亡くなっている）。伯爵は皇帝に上奏してピエールを嫡子にし、その上、全財産の相続人にする。父であるベズウーホフ伯爵が亡くなったとき発見されたこの遺言状によって、ピエールはベズウーホフ伯爵という名前を継承し（従って本名はピョートル・キリーロヴィチ・ベズウーホフなのだが、長いので本文では以下もピエールと略）、ロシア最大の財産の所有者になる。大富豪の伯爵ともなると世話をしてくれる人もあり、そのうち5等文官相当の侍従補となる。しかし、侍従補というのは具体的な仕事があるわけではないらしい。

自由気ままに生きてきたピエールはその後、財産目

的の不幸な結婚と妻からの理不尽な理由による離婚、財産分与、悲惨な決闘、そしてこの小説のもう一人の主人公といえるナターシャの拉致をかりうじて阻止する経験などを経て、ボロボロになってしまう。ピエールは魂の救済を求め「自由と博愛、民衆への奉仕」をうたうフリーメーソンに入会し、その理念に則り、農奴の解放、学校や病院の建設に努力する（財産分与によって多くの親戚に半分以上の財産をとられたと言っても、キエフみたいな田舎の領土は、日本でいうと四国全部くらいあるようだ）。しかし、貴族の存在のあかしであるような、晩餐会、午餐会、お茶の会、舞踏会などは健在であり、そこから生じる多くの矛盾のなかで「何が正しく、何が善か」の問いは続く。

その間に、ナポレオンはドイツからプロイセンに、さらにロシアの首都、モスクワに侵攻する。この間、休戦状態も含めて10年ほどかかっているのに、ピエールは30歳になっていることになる。

パリに留学経験のあるピエールにとってナポレオンは英雄でもあり、どう受けとめて良いのか分からない複雑な心境である。彼は矢も楯もたまず、市民であるにもかかわらず、モスクワの前線にのこのこと出かける。他の市民はこぞって避難しているので彼等とは逆に人混みをかき分けて行くことになり、見たところ「のこのこ」でも、彼の身体的精神的行動はエネルギーの塊である（スペイン内戦に志願兵として参加したヘミングウェイを思い出す。この心境と似ているかもしれない）。結果、もっともひどい最前線に出てしまったピエールは、死闘の現場に巻き込まれ、しかも敵兵に放火、略奪の疑いで捕まってしまう。少年を含む被疑者が銃殺刑に処せられるが、6番目だったピエールの前で処刑は中止された（銃殺は見せしめであった）。収容されたバラックでたまたま隣に居たのはカラターエフという名の捕虜であり、ボロをひろげてピ

エールに焼いたジャガイモを差し出した。ピエールはこんなにおいしいものをこれまでに食べたことがないような気がする。カラターエフは貧しい百姓で、他人の森に木を切りに行き行って捕まり、笞打たれて裁判にかけられ兵隊にやられたいきさつを語る。「これでよかったんだよ！おれがやらなかったら弟がいかにかやならねえ。それで親父が、そして親族の皆が、自分におじぎをした。嘘じゃねえ。」

カラターエフは眠くなると「主イエス・キリストさま、聖者ニコラさま、フローラとラヴィラさま、われらをあわれみたまえ！石の眠りと、パンの目覚めをあたたかたまえ」と、訳の分からないことを唱えてすぐに寝入ってしまう。カラターエフには、小さな迷い犬が、犬の方が主人を選んでつきまといている。このように、カラターエフは無学で愚かな兵士であったが、運命が引き合わせてくれた全てのものを愛し、感謝し、受け入れていた。

捕虜は自分の食事を自分で用意するのだが、カラターエフは1秒も無駄にせずに、ジャガイモの皮をむき、煮炊きし、継ぎをあてたり、修理したり、靴の刺し縫いまでした。フランス兵が彼の腕を見込んで繕い物を頼んだとき、余った端切れを恵んでくれるかどうか彼の幸せを左右する鍵であったりする。

10月になると、つまり冬将軍が近づいたせいでナ

ポレオン軍は退却を開始し、捕虜の強行軍が始まった。カラターエフは熱病で入院している時に捕虜になった。このように捕虜の中には病人も多かったが、行軍についてこられない者は射殺された。カラターエフも間もなく動けなくなり同じ運命になった。カラターエフがうずくまった白樺の木のあたりから、銃弾の音と悲しげな犬の吠え声が聞こえる。ピエールは「ばかなやつめ、何を悲しがっているのだ」と、気がつかないふりをしたが、その後、解放されて故郷に帰ってからもずっと、様々な折にカラターエフの言動が突然鮮明に蘇るのである。

カラターエフが殺された次の日、反撃に出たロシア軍により捕虜は解放された。

自分の領地に戻り、ナターシャと再婚したピエールは静かな生活と日常的な仕事に没頭する。それは宮沢賢治の「雨ニモマケズ」みたいな、農奴への奉仕に近いものであり、とりもなおさずカラターエフが彼に植えつけたものであった。考えたり、目的を探したりするよりも先に、作業を通して日々与えられたものに忠実に従い、そこから生まれるものを受け取り、感謝する姿勢であった。

※トルストイ：戦争と平和（1）～（4）、新潮文庫

※アーネスト、ヘミングウェイ：誰がために鐘はなる

※宮沢賢治：雨ニモマケズ

図書館に所蔵しています

書名	請求記号	所在	書名	請求記号	所在
戦争と平和 4	837.7/TO/4	開架	ヘミングウェイ(世界文学全集:37)	908/SO/37	開架
世界文学全集 34(Vonai Mir)	908/SE/34	開架	ヘミングウェイ全集 7	933/HE/7	開架
世界文学全集 35(Vonai Mir)	908/SE/35	開架	ヘミングウェイ全集 8	933/HE/8	開架
世界文学全集 36(Vonai Mir)	908/SE/36	開架	誰がために鐘は鳴る 上巻(新潮文庫)	933/HE/1	文庫本
トルストイ 20(世界文学全集:20)	908/SO/20	開架	誰がために鐘は鳴る 下巻(新潮文庫)	933/HE/2	文庫本
トルストイ 20(世界文学全集:21)	908/SO/21	開架	宮沢賢治詩集(世界の詩:10)	911.5/MI/	開架
戦争と平和(上)	983/TO/1	開架	鑑賞日本現代文学 13	918.6/KA/13	開架
戦争と平和(中)	983/TO/2	開架	宮沢賢治名作集	918.6/MI/	開架
戦争と平和(下)	983/TO/3	開架	新編宮沢賢治詩集 改版(角川文庫)	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 1(岩波文庫)	983/TO/1	文庫本	宮沢賢治 新訂(中公文庫)	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 2(岩波文庫)	983/TO/2	文庫本	宮澤賢治詩集(岩波文庫)	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 3(岩波文庫)	983/TO/3	文庫本	宮沢賢治詩集(角川文庫)	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 4(岩波文庫)	983/TO/4	文庫本	新編宮沢賢治詩集(新潮文庫)	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 1	778/SE/1	視聴覚	農民芸術概論/手帳/ノートほか	911.5/MI/	文庫本
戦争と平和 改版 2	778/SE/2	視聴覚	(ちくま文庫:宮沢賢治全集:10)	918.6/MI/10	文庫本

図書を探そう

—簡単な図書の探し方—

図書を探しているが、なかなか見つからない。そのような経験はありませんか。
ここでは図書を探すコツをご紹介します。

図書館内で探す

OPAC で探す

OPAC では、聖隷クリストファー大学図書館にある図書、雑誌、視聴覚資料の検索ができます。図書を探す時は、まず OPAC を使ってみましょう。OPAC では、書名、著者名、キーワード等で検索することができます。ここでのキーワードとは、調査している内容に関連する言葉を指します。OPAC を使えば、探している図書があるかないか、どこにあるか、貸出中かどうか、返却予定日はいつかなどがわかります。

- ① 図書館のホームページから「OPAC 蔵書検索」をクリックします。
- ② 「検索条件」に探している図書の書名（タイトル）、副書名、シリーズ名等を入力し、「検索」をクリックします。また、ある事柄について調査している場合は、キーワードを入力し、「検索」をクリックします。

キーワードを特定しすぎてヒットしない場合は、もう少し大きな分野で検索してみましよう。（例）大腸内視鏡 → 消化器内視鏡
逆に検索した図書の件数が多すぎるときは、「検索結果一覧」という表示の上にある「検索へ」をクリックします。さらに検索条件を入力し「絞込」をクリックするとより限定された検索結果を出すことができます。

- ③ 検索結果がでてくるので、必要な図書の番号の後ろの□をクリックしてチェックをし、「ブックマーク追加」をクリックします。
- ④ （ほかに検索したいものがあれば、「検索へ」をクリックし、検索を続けます。）
- ⑤ 「検索結果一覧」という表示の上の「ブックマークへ」をクリックするとチェックした図書の所在、請求記号等を確認することができます。

1. 『インフルエンザ-人類最後の大病-』 W・I・B. ピヴァリッジ/林 雄次
 郎 訳. 岩波書店, 1978(岩波新書 黄版 42).

巻号	刷年	所在	請求記号	資料ID	備考
1		第二開架	M387/BE/b/	00028971	

2. 『インフルエンザのすべて : ワクチンから治療まで. ヴァン メディカル,
 1999(感染と抗菌薬:Vol.2 No.4/1999).

巻号	刷年	所在	請求記号	資料ID	備考
1		開架	M387/IN/	30032269	

青い文字をクリックすると更に
 詳細が出てきます。

⑥また、タイトルの青い文字をクリックすると、その図書の詳細が出てきます。貸出中の図書であれば、「所蔵」の「状況」に返却予定日が出てきます。貸出中の図書は予約をすることができますので、予約を希望する場合は、カウンターまでご連絡ください。

所蔵

巻号	刷年	所在	請求記号	資料ID	状況(返却予定日)	備考
1		開架	M380/KU/	30030415	貸出中 2007/02/27	

⑦探したい図書の書名、著者名、所在、請求記号等をメモします。「ファイル」の「印刷」で、ブックマークの画面を印刷しても便利です。

書架から探す

①OPACで検索した図書の「所在」を確認します。(所在が、第二開架、書庫等でしたら、カウンターにご連絡ください。)

所在が 開架、参考(辞書・辞典)、参考(白書・統計)、参考(二次資料)、参考(大型本)、大型本、文庫本、下山記念文庫、新着雑誌、紀要、製本雑誌、視聴覚資料のものは大学図書館にあります。案内図を参照してください。

②「請求記号」を確認します。請求記号とは図書の背表紙に貼ってあるラベルの番号です。請求記号は分類番号と著者記号、巻記号からなっています。分類番号には数字だけのもの、Sがついたもの、Mがついたもの、Nがついたものがあり、その順にならんでいます。書架にはラベル一段目の分類番号の小さい順に左から並んでいます。分類番号が同じ場合は二段目の著者記号のアルファベット順になります。巻号や複本がある場合は三段目の巻記号の順になります。書架の側面の案内板を参考に探してください。

3. 『インフルエンザの流行は警告する. 栗村敬著. 化学同人, 1999.

巻号	刷年	所在	請求記号	資料ID	備考
1		開架	M380/KU/	30030415	

M 387 ← 分類番号
 IN ← 著者記号
 ← 巻記号

本のラベルの番号です。Sは社会福祉、Mは医学、Nは看護の分類を表しています。

探している図書が見つかりましたか？（同じ分類番号には同じ分野の図書が並んでいますので、参考にしてみてください。）

聖隷クリストファー大学図書館になかったら

静岡県西部高等教育ネットワーク会議参加大学図書館に行ってみる

静岡県西部高等教育ネットワーク会議参加大学図書館であれば、学生証を提示すれば利用することができます。（詳しくは「図書館利用ガイド」をご覧ください。）

静岡県西部高等教育ネットワーク会議参加大学の図書館

- ・ 静岡大学附属図書館浜松分館
- ・ 静岡文化芸術大学図書館・情報センター
- ・ 浜松大学附属図書館
- ・ 浜松学院大学図書館
- ・ 静岡理工科大学附属図書館
- ・ 浜松医科大学附属図書館
- ・ 聖隷クリストファー大学図書館
- ・ 浜松学院大学図書館住吉分館
- ・ 静岡産業大学図書館

※他大学図書館の所蔵を確認する方法

- ・ 各図書館の OPAC で検索する。

聖隷クリストファー大学図書館のホームページの「リンク集」から静岡県西部高等教育ネットワーク会議参加大学図書館の各ホームページにリンクできます。

- ・ Nacsis Webcatplus で検索する。

図書館のホームページの「リンク集」から、Nacsis Webcatplus を開きます。Nacsis Webcatplus では、全国の大学の図書館等が所蔵している資料を確認することができます。「一致検索」でタイトル、著者名、キーワード等を入力し、探したい図書をクリックします。「所蔵図書館」をクリックし、どの図書館にあるか確認します。

近くの公共図書館へ行ってみる

聖隷クリストファー大学図書館のホームページの「リンク集」から「浜松市立図書館」をクリックします。浜松市のサイトが出てくるので、「図書館」をクリックします。「検索トップへ」をクリックし、「資料検索」から検索をします。市内全図書館の資料が検索できます。また予約をすれば指定した図書館で貸出しが受けられます。

図書館報 第5号／発行・聖隷クリストファー大学図書館／2007年3月1日
〒433-8558 静岡県浜松市三方原町 3453／TEL：053-439-1416／FAX：053-414-1146
E-mail：cl-library@admin.seirei.ac.jp URL：http://collib.seirei.ac.jp/
